

総務文教委員会記録

1 日 時 令和2年12月1日（火曜日）

開 会 午前10時20分

散 会 午前10時35分

2 場 所 第1委員会室

3 出席委員 10人

委員長 成田光雄

副委員長 松尾 茂

委 員 久保大憲

// 上野 蛍

// 舎川智也

// 大島 満

// 横野 昭

// 村石 篤

// 赤星 ゆかり

// 有澤 守

4 欠席委員 0人

5 説明のために出席した者

【企画管理部】

部長（選挙管理委員会事務局理事併任）	前田 一士
部次長	砂田 友和
部次長（行政改革・公共施設再編・人事管理担当）	渡辺 康裕
参事（職員課長）	鎌田 泰史
企画調整課主幹（調整担当）	岸 聡之

6 職務のために出席した者

【議会事務局】

議事調査課長代理	中山 崇
議事調査課主任	熊谷 法子
議事調査課主任	牧石 真理

7 会議の概要

委員長

ただいまから、令和2年12月定例会の総務文教委員会を開会いたします。

審査に先立ち、委員会記録の署名委員に久保委員、上野委員を指名いたします。

なお、ただいま指名いたしました署名委員が欠席の場合は、当日出席の年長委員にお願いいたします。

当委員会に付託されました先議分の議案の審査については、お手元に配付してあります委員会審査順序のとおり行う予定であります。

なお、質疑については議案に直接関係あるものだけにお願いいたします。

また、委員及び当局の皆さんに申し上げますが、質疑・答弁及び説明については、簡潔・明瞭に行っていただきますようお願いいたします。

これより、企画管理部所管分の議案の審査を行います。

議案第168号 令和2年12月の期末手当等に関する条例制定の件、

報告第44号 専決処分について承認を求める件（令和2年12月の期末手当の特例に関する条例制定の件）、

以上2件を一括して議題といたします。

これより、当局の説明を求めます。

企画管理部長 〔挨拶〕

職員課長 〔議案書及び議案概要書により説明〕

委員長 これより、質疑に入ります。
質疑はありませんか。

赤星委員 ただいま御説明のありました議案概要書2ページ、令和2年12月の期末手当等に関する条例制定の件のところですが、(1)の一般職の職員の方から(4)の市長、副市長など特別職の方までについて、今回削減される金額と総額を教えてください。

職員課長 期末手当の削減に伴いまして影響が出る額でございますが、合計で5,000万円余りということになります。

赤星委員 合計額だけではなく、一般職の方は平均で一人当たり幾ら減るのか、特別職の方は一人当たり幾ら減るのか、議員については幾ら減るのかなど、それぞれの削減額をお願いいたします。

職員課長 一般職につきましては、個人ごとで給与額に差がありますので個別の水準は申し上げにくいのですが、総額といたしましては4,920万円余りでございます。特別職につきましては個人ごとの差引き額といたしまして、市長が7万8,000円、副市長がそれぞれ6万5,000円、病院事業管理者が6万8,000円、上下水道事業管理者が5万4,000円、教育長が5万3,000円、政策監が5万4,000円、常勤の監査委員が3万9,000円でございます。

赤星委員 議長、副議長及び議員の削減額をお願いします。

職員課長 失礼いたしました。市議会では議長が5万1,000円、副議長が4万6,000円、議員一人あたりは4万3,000円の引下げでございます。

委員長 ほかにないようですので、これをもって議案の質疑を終結いたします。
これより、議案第168号、報告第44号、以上2件を一括して討論に入ります。
討論はありませんか。

赤星委員

ただいま議題となっております議案第168号 令和2年12月の期末手当に関する条例制定の件について、議員の分についてはさらに削減すべきとの立場から日本共産党として反対討論を行います。

12月支給の公務員の期末手当については、国家公務員は今年度10年ぶりの減額となり、人事院、県人事委員会からの0.05月分の引下げ勧告に準じて一般職の職員や市長をはじめとする特別職の支給月数の引下げには反対するものではありません。

しかし、市議会議員の分については人事院勧告の0.05月分にとどまらず、さらに削減すべきと考えています。

新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、民間企業ではこの冬のボーナスカットのニュースが相次いでいます。「年が越せない」など悲痛な声もたくさん上がっています。新型コロナウイルス感染症の最前線で闘っている医療機関に働く人たちも多くがボーナス減額だと報道されています。

このような中、議員の12月支給分の期末手当については6月分の1割削減のほかに議会独自の削減はないということになります。

富山市議会として市民に寄り添う態度を示し、さらなる削減をし、少しでも新型コロナ対策

に充てるべきとの立場から反対をするものです。

以上です。

委員長 ほかに討論はありませんか。

〔発言する者なし〕

委員長 これをもって討論を終結いたします。

これより、議案第168号を挙手により採決いたします。

本案件について、原案のとおり決することに、賛成の諸君の挙手を求めます。

〔賛成者挙手〕

委員長 挙手多数であります。

よって、本案件は原案可決されました。

次に、報告第44号を採決いたします。

本案件は、原案のとおり決することに、御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長 御異議なしと認めます。

よって、本案件は承認されました。

以上で、企画管理部所管分の先議分の議案の審査を終了いたします。

これで、当委員会に付託されました先議分の議案の審査は終了いたしました。

委員各位に御相談申し上げます。

本日、審査いたしました議案については、この後、再開後の本会議で委員長報告を行います。その内容については、正・副委員長に御一任願いたいと思いますが、いかがでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

委員長

それでは、そのように取り計らいます。

次回は、12月17日（木曜日）に委員会を開き、議会事務局、監査委員事務局、選挙管理委員会事務局、企画管理部、教育委員会、財務部・出納課所管分の議案の審査等を行います。

本日は、これをもって散会いたします。